

エルサレムの平和を祈る会
Japan-Prayer's Fellowship for the Peace of Jerusalem

PFPJ-Japan 設立趣意書

1. 日本在住のクリスチャンによる、「エルサレムの平和」を祈る会として設立し、主の再臨を聖書本文から、文字通り終末における預言（※プレミレ）として信じる超教派的祈りのサークル、またエルサレムのための祈りの集団としてのグループでもある。これは、イスラエルを愛するクリスチャンを、神の愛によって一致させる目的を持つ、「エルサレムの平和を祈る会」として発足する。教派を超えた愛によるイスラエルのための祈りは、終末の日々にクリスチャンの一致を前進させる。
「何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え」（フィリ 2:3）
お互いに、平和を持って祈り、執り成す会とする。
2. 主の再臨がますます近づく今、エルサレムの平和を執り成す「祈り」を中心的働きとする。特に、これから世界に起ころうとする、また起きている預言的な聖言葉、イスラエルをめぐる中東問題をつぶさに知り、主の再臨が近い今、お互いに学び合い、そのために祈り、重要性を再認識し、再臨待望聖会を開催する。
3. 祈り会に際しては、イスラエルのための祈りの要請を其々持ち寄って、具体的に、つぶさにイスラエルの現状を神に訴え、執り成し祈る。「日々に陰悪の度を増しつつあるイスラエルを取り巻く中東情勢を憂慮して祈ると共に、祖国日本の安寧のためにも」執り成し祈る。そして、この国にリバイバルが起こり、全世界的宣教が活発に行われるためにも祈る。
4. イスラエルの国の政治に携わる議員（MK）、また時事問題に卓越した預言的視野をもつメシアニック・ジューや研究者たちが来日した時に、招請して祈り会、講演会を開く。
5. PFPJ 主催による第一回大会は、今年 4 月 23 日（月）＝サン・レモ記念＝エルサレムの平和を祈る会として開催する。この会は、海外から来たクリスチャンの説教者やユダヤ人による、イスラエルのための執り成し祈る集会を企画し、主催する。また海外に遣わされて、「エルサレムの平和のための祈り」と「イスラエルの救い」の重要性を、より多くの人々にも伝える。
6. 諸国民とイスラエルの和解、特にイスラム圏の国々とイスラエルが平和であることを祈る。
7. 初代会長に、奥山実師を推薦し、同師はこれを快諾された。イスラエルに関して活動されている方々、各教会、各団体のためにも祈り、御賛同いただけるリーダーやクリスチャンの国会議員の方々を顧問とし、この方々のために祈る。
8. 会の運営は、自由献金によって支えられるものとする。

※ プレミレ 千年期前に主イエス・キリストが再臨されること。

PFPJ-Japan の働きは、来る 4 月 28 日～5 月 1 日に開催される、アジア・メシアニック国際大会（フィリピン、バギオ市）で報告される予定です。